



JARL香川

令和5年2月15日発行

発行 J A R L 香川県支部
<https://www.jarl.com/kagawa/>

第 5 9 号

発行者 支部長 森國幹夫 JA5ARW

編集者 平賀正明 JA5TOP

誌間 哲 JA5UVT 渡邊真二 JA50AU

岡崎正和 JG5EQV 横山浩二 JJ5JTF

木野谷稔 JI5EDR 森國愛子 JF5UTH

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 香川県支部報



▲2022.9.11 製作技術講習会 (HF/50 と 144/430 デュプレクサー)



▲2022.5.22 四国地方ARDF競技大会 高松市 公洲森林公園

☆ ハムフェスティバル in 香川のご案内 ☆

J A R L 香川県支部では『ハムフェスティバル in 香川』を下記のとおり開催します。コロナ禍の開催ですので会場内ではマスクの着用をお願いします。また中止の場合は支部HPで発表します。

<https://www.jarl.com/kagawa/>

記

日 時 令和5年3月19日(日)

13時より16時まで(受付:11時~13時半)

会 場 アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館)

丸亀市綾歌町栗熊西1680 ☎0877-86-6800

催 物 ・メーカー展示・ジャンク市・クラブ紹介
等のブース なお出展者はJR5KPV窪田

まで事前連絡の事 ☎090-7578-6234

・ J A 5 Y R L 運用 (F T 8)

四国レジャーハムクラブ

・自作品展示(当日会場へご持参ください)

・ドローンレースと業務用ドローンの展示
(ドローンレースは11時から)

報 告 行事及び会計報告・監査指導概況

講 演 八重洲無線株式会社 藤原 秀規 氏
新製品の紹介

★各種表彰

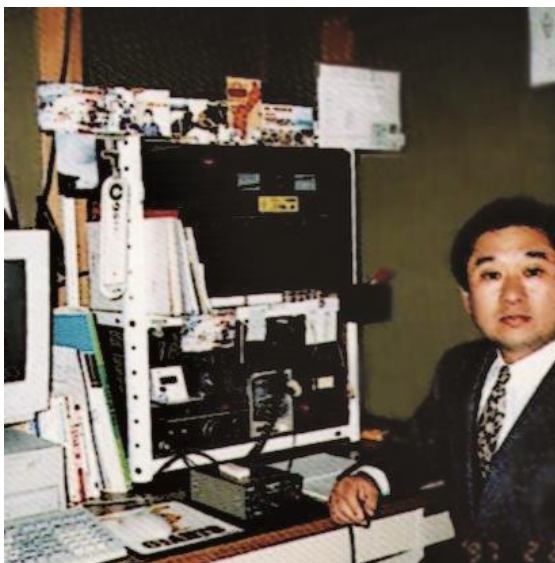
★子供さんお楽しみ抽選会(小学生以下対象)

★お楽しみ抽選会

★素晴らしい趣味 アマチュア無線&DX通信★

DX通信の目的は「外国の見知らぬところのハムなかまと交信することによって、友情を深め、国際交流に寄与すること」です。

J E 5 W J M 前田 宏之



初めてのCQ CW QSO

私が初めてCWでCQを出し、初めて海外局と交信したのは1992年(平成4年)3月22日でした。前年の11月に第1級の免許証は発給されていましたが、最大空中線電力は100Wのまま。その後も数か月の間、海外局同士の交信やJA局と海外局との交信をワッチし、必死で交信の全てを書き記していました。10分間の交信や、20分間の交信でも全て書き記しました。高速交信でコミュニケーションが取れているような際も、聞き取れる箇所のみを必死で記しました。時に、何やらワーンと山なりのようなすごい塊の一瞬があり、また次の瞬間にワーンとすごい塊の瞬間がありました。当時は何やら分かりませんでした。これは、今の私が手を出すことではないような気がして、ひたすら平文で交信する局をワッチする毎日でした。

やがて、ノートに記さなくても海外局同士のCWラグチューをある程度理解できるようになり、何とはなく自信も芽生えてきた頃、何日間か思索した末に勇気を振り絞り、21MHz帯でCW CQを送信したのです。しばらくしたら“SM…、SM…”と信号が聞こえました。瞬間的に頭の中は真っ白。「SMゆうたらスエーデンかっ！そんなことあるかいな！」空中線電力は50Wで送信していましたし、ただの棒のようなアンテナ。私が応答しない(できない)ので、ゆっくりゆっくり呼びかけてくれました。他の海外局同士の交信を聴くのとは大違い。

少しずつ冷静になった私は、3月だというのに大汗をかきながら15分間の交信をやっと終えることができました。相手局のコールサインと信号強度、Tageというハンドルネームしか記録していませんでした。”TU EE”と送信した私は、レシーバーを机に投げるように置いた後、「バンザイ、バンザイ！」と何度も繰り返しながら叫びながら、一階の台所で炊事をしていた妻のもとに駆けつけ、ギュッと抱き締めたのでした。

「なんしょん？子どもたちが見よるで。離さない！」。離すものか、ギュッ！スエーデンの局と交信したんやで！

初めてのCW CQ、初めての海外局。SM6CED:Tageさん。温かい心のこもった交信ありがとうございました。

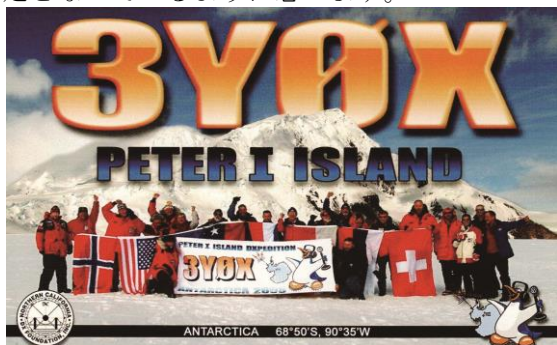


DXCCメンバーとなる

そのような心に残る体験後、やがて私もDXCC(DX Century Club)という存在を知り、面白そう・楽しそうだなと興味を持ちました。毎日日課にしていた海外局のCQに回答しての平文交信に加えて、俗にいう海外珍局へのパイルアップにも参加するようになりました。交信エンティティ数も徐々に増え、1993年(平成5年)4月5日付で『CW No. 6111』と記されたアワードをいただきDXCCメンバーとなりました。1996年(平成8年)12月31日付で『40 Meters No. 1706』と記されたアワードも加わり、2001年(平成13年)3月14日付でクレジットエンティティ数が274と登録されることとなりました。その間、1997年(平成9年)に1KWが許可されたこともあり、珍局パイルアップにはフルパワーで参加することもありましたが、普段の海外局との交信はCW平文、空中線電力100Wで十分過ぎる程でした。

DXCCとは、少なくとも100のエンティティと双方向アマチュア無線通信をした証拠(QSLカード)を提出することにより、DXCCアワード(会員証)が授与される制度です。基本アワードは電信(CW)を含む5つで、全部で18のアワードが設定されています。

各々のスキルのステップアップや交信における真剣かつ真摯な努力及び周辺機器の豊かな広がり等が反映された、どこまでもいつまでも楽しめるDXCC設定となっているように思います。



DXCCへのスタンスの変化

ところで、1995年(平成7年)から、私自身は少しずつ少しずつDXCCに対してのスタンスを変えていきました。2001年の最後のクレジット申請以後も、DXペディションで電波を出したDX局と交信して手にしたQSLカードも数多く所持していますが、申請はしないこととしたのです。自己満足の世界なのに、他の人と過度に競い合っているような嫌な気持ちになってきたからです。

さて、1995年といえば阪神・淡路大震災、オウム・サリン事件、大リーグのストライキの後遺症を救った野茂英雄投手のトルネード大旋風等、記憶に残る歴史上のターニングポイントとなった年でした。

そして、戦後50年となる年でもありました。この年の8月、私たち家族はサイパン旅行を計画しました。この年だからこそ、太平洋戦争で日本人を含む数多の人たちが命を失ったサイパン、多くの日本人が命を落とした『バンザイクリフ』を訪れ、手を合わせたかったです。妻も子どもたちも、もちろん私も初めての海外の地でした。そして、私たちが観光客だということを差し引いても、サイパンの皆さんは優しくて親切、現地の方から日本語も聞くことができました。同年11月、思い出の地サイパンを単独で再訪。海外単独運用がスタートしたのでした。

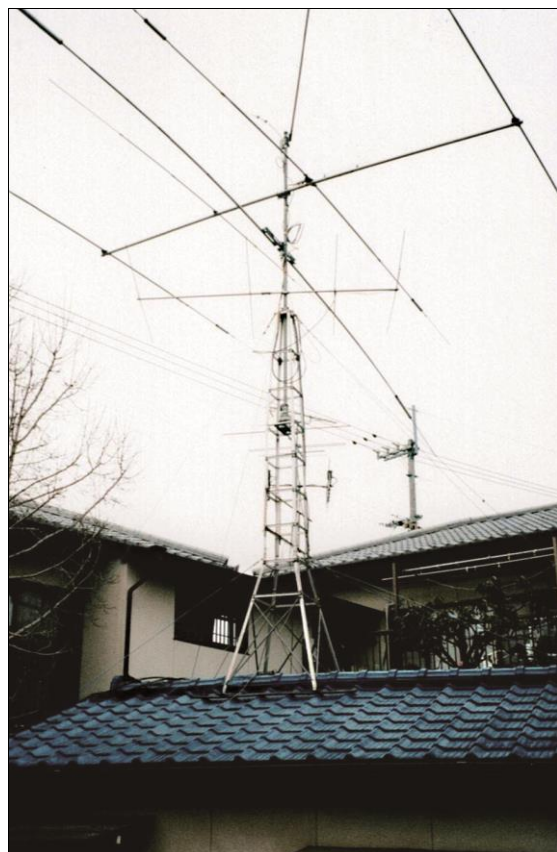


珍しいDXスポットから電波を出す珍局やDXペディション局との交信は手に汗握る面白さがあり、興奮もします。しかし、オーバーパワーしてまでQSLカードを手に入れようとは思っていません。オーバーパワーはスポーツでいう“ドーピング”です。最近はややもすればDXCCの競争(?)が「高出力合戦」になってはいないでしょうか。「日本で一番強い10W局」と揶揄され、プライドを保つために替え玉受験を実施し、逮捕された有名アマチュア無線家もいました。

DXCCのクレジット数を増やすのは確かに楽しいし励みになります。ただ忘れてはいけないことは、QSLカード獲得のために交信するのではなく、交信した結果、QSLカードを交換するという事なのです。

現在の国家試験は第1級も第2級も比較的合格し易いようになりました。最大空中線電力200Wまでなら問題なく許可されますし、CWで200Wの空中線電力があれば、パイルアップに参加して交信できる確率も高まるはずです。もちろん普段の交信はCWであれば空中線電力50Wもあれば必要十分だと感じています。

多くのアマチュア局が奮って上級免許取得にチャレンジして、合法的にDX通信の面白さや楽しさが実感できるように願っています。



★ 製作技術講習会に参加して★

J A 5 F K E 荒井 泰孝

2022年9月11日、今回初めてJARL香川県支部の製作技術講習会に参加させていただきました。

私はカムバックハムです。若いころから無線を始めてその後、長く中休みしていたのですが生活に時間が取れるようになり、再開してJARLに入会、昨年4月に香川クラブに入会してクラブ報と香川県支部報を頂きました。

香川県支部報にHF帯～50MHz帯と144MHz帯以上のデュプレクサー製作技術講習会受付中の記事を見て、これはIC-705にちょうど良いと思い、参加申し込みをしました。

FT-991Aを使用する時はデュプレクサーMX-62MでHF帯～50MHz帯と144MHz帯～430MHz帯の2本のアンテナで運用していますが、モバイル運用でIC-705を使用している時はHF帯とV・UHF帯の切替をするのにアンテナを付け替えるのが面倒に思っていました。

講習会当日講師から回路はコイルとコンデンサで構成していると説明があり部品取り付けの写真入り製作説明書と部品(LとC)を頂き、何十年ぶりに半田ゴテとニッパーを手に老眼鏡を掛け半田づけして何とか出来上がりました。講師にSWRなど測定して頂き無事完成。



帰宅してすぐに7, 14, 21, 28, 50MHz帯短縮V型ダイポールアンテナと430MHz 5/8λ モバイルホイップアンテナを取り付けてHF・UHFとバンドを変えてみるとバッチリです。瞬時にバンド切替ができるのでIC-705で色々楽しめそうです。

IC-705は小型でデュプレクサーは直接IC-705本体のコネクタに接続できるので家から車にと手軽に持ち運びができます。八十八ヶ所参りに行く時など乗せ換えて行きます。

車で移動中はルーフサイドに付けているモバイルホイップで144・430MHz帯を、HF帯のアンテナは長

いので走行時はHFJ-350M 10段のロッドアンテナを縮めて受信のみにしています。

移動先ではHF帯のアンテナに付替えて運用しています。信号待ちの時に各バンドを変えて電波状態を確認しながら走行しています。



朝、家を出て夜帰宅するまでワッチ走行していたのが運用している局がないのが残念です。昔は休日・平日どのチャンネルもワイワイとにぎやかだったが今はCQを出してもなかなか返事してくれないようで無線の楽しみ方が変わっているみたいです。少しずつ皆さんとアマチュア無線の輪が広がればと思います。



★ 製作したいもの★

JARL香川県支部より製作技術講習会を開催していますが毎回製作キット探しに苦労しています。

同講習会用のF Bな物が見つからずに休みの年もありました。

製作キット等の情報提供をお願いします。希望としては

- ・2～3時間で完成する
- ・5,000円程度まで

過去に製作したものは

7MHz帯SDR受信機、CWインバーダー、IAT-CWトレーナ、ワンフレーズCQマシン、APRSトラッカー、固定出力電源ユニット、周波数カウンター等です。

Kagawa(アットマーク)jar1.comまで

★ か み な り の 話 ★

四国地方本部 監査長 J R 5 W H Y 三嶋 力
私は今まで変電所の工事・運用・保守に携ってきました。今日は雷についてのお話をします。

皆さんの家庭に電気が届くまでの電線(道)の要所所に避雷器が有ります。これは電線に落ちた雷(高電圧)をアース(地面)に逃がすものですが、アースから電線へ逆流する雷もあります。

それは雷が落ちたことで発生する雷サージ(高電圧)が逆流して電線へ侵入するもので誘導雷とか逆閃絡と言われています。

この雷サージ電圧(V)は雷電流(I)と接地抵抗(R)の掛け算で算出されます。つまり接地抵抗が高ければより高いサージ電圧が発生することとなります。単純計算ですが雷電流が30kAで接地抵抗が10Ωであった場合の雷サージ電圧は300kVとなります。

低圧(100V)回路で10kV以上の雷サージが発生することもあるそうです。

一般的に雷サージは、

1. 避雷針・アンテナ・電線などに直接落雷する「直撃雷」
衝撃：大きい、影響：局所的
 2. 架空地線などへの落雷で発生する「誘導雷」
衝撃：比較的小さい、影響：広範囲
 3. 建物などへの落雷による対地電位上昇で、接地線から雷サージが侵入する「逆流雷」
衝撃：比較的大きい、影響：限定的
- の3種類があると言われています。

家庭での雷サージ対策として電源コンセントを抜くとよいとされていますが、雷が発生しそうな時(外出時)に必ず出来るかと言うと難しいものです。そこで雷サージによる被害を軽減させる方法の一部を紹介させていただきます。

まずはアースを確実に取ることです。洗濯機や電子レンジの漏電防止用のアース線(アース)が雷サージ対策になります。冷蔵庫などアース線が付属してないものでも、ケースにアース用ネジがあります。無線機にもアース用ネジがあります。コンセントにアース端子が無い場合は、街の電気屋さんにご相談してください。

家庭用避雷器(電源用SPD)で雷サージ対策をすることも出来ますが、引込分電箱の大幅な改修(増設)が必要となります。無線機を雷から守るのであれば、屋外側の電線・ケーブルに低圧避雷器(アレスタ)を接続することをお勧めします。どのような製品があるかは「雷サージ」「避雷器」などで検索してください。自作するのであれば、コンセントより下部に避雷器を接続した中継端子台で配線を中継すると作れます。

冬の海で雷が綺麗に横一列に並んで見えること

があります。これは冷たい季節風で発生する冬季雷(界雷)です。この冬季雷のエネルギーは夏季雷(熱雷)の100倍以上に達することがあり、落雷した場合の被害も大きくなるといわれています。雷サージが発生するのは夏だけではありません。空の様子がおかしいとき、雷注意報が出たときは十分気をつけてください。

★ 8 N 5 C L E A N 運用 ★

受信環境クリーン中央協議会では毎年10月を「受信環境クリーン月間」と定めています。その活動の一環として昨年7月から10月末まで四国4県持ち回りで特別局の運用を行い、県下では讃岐うそどりハムクラブの皆様との協力により運用しました。

交信数(2022. 9. 1~9. 25)



| | | | |
|------|-----|-------|-----|
| 1エリア | 238 | 7エリア | 52 |
| 2エリア | 78 | 8エリア | 40 |
| 3エリア | 110 | 9エリア | 21 |
| 4エリア | 84 | 0エリア | 43 |
| 5エリア | 84 | D X | 165 |
| 6エリア | 35 | TOTAL | 950 |

★ 監 査 指 導 委 員 長 日 誌 ★

監査指導委員長 J I 5 E D R 木野谷 稔

令和4年は愛媛と高知で四国総合通信局の規正局とJARLアマチュアガイダンス局の合同運用が実施されました。今回はJARLアマチュアガイダンス局が注意喚起するメッセージを繰り返し送出し運用を終了しました。令和5年は香川・徳島で合同運用実施と思いますがコロナ禍の中、予定は未定の状況です。

その他のお話で最近、不法モビル局が増えていることから、不法や違法運用の取締りが厳しくなっている様で、アマチュア無線機の付いた本人以外の所有の車を運転中に検問に遭遇し、無線機の電源は切状態だったが、無線機本体にマイク、アンテナ、電源ケーブルが接続状態でいつでも電波の発射ができる状態で有った。運転をしていた方は、無線の事は全く分からず、もちろん無線従事者免許も持っていない。車は会社の共有トラックで有る事を説明したが、その場で不法無線の取締対象となり、再度事情を説明して当局と対応中との事でした。

全国で取締強化の傾向には、健全なアマチュア無線局を運用されている各局としては問題はありませんが、参考までに免許を取得し正規に運用していても取締りを受けた場合、無線機が免許状に合致しているか確認される事が有ります。又、出力電力、送信可能バンドの検査を受ける事が有りますので、自身の取得している免許の範囲で、無線機器は必ず使用前に申請をして許可後に使用ください。

日頃から適正な運用に心がけてください。

★2022香川マラソンコンテスト結果発表★

2022年12月1日～12月15日

| 順位 | コールサイン | 氏名(社団名) | 得点 | 日数 |
|----------------------|----------|--------------|---------|----|
| 《社団局マルチバンド・マルチモードの部》 | | | | |
| ① | JA5ZNO | 讃岐うそどりハムクラブ | 113,730 | 15 |
| 2 | JA5YDE | JARL香川クラブ | 37,856 | 15 |
| 3 | JH5YVC | 高松サテライトハムクラブ | 18,400 | 15 |
| 4 | JH5YRW | ニュースカイクラブ・讃岐 | 2,304 | 15 |
| 5 | JH5YHR | 京極ハムクラブ | 16 | 1 |
| 《個人局マルチバンド電信の部》 | | | | |
| ① | JE5XIC | 丸岡俊晴 | 7,533 | 15 |
| 《個人局マルチバンド・マルチモードの部》 | | | | |
| ① | JA5CAU | 平井一 | 104,664 | 15 |
| ② | JH5LYW | 三好伸幸 | 34,104 | 15 |
| ③ | JI5XTP | 坂内信洋 | 16,564 | 15 |
| 4 | JG5WWD | 比嘉久雄 | 9,381 | 14 |
| 5 | JA5CBU | 立花真一 | 9,112 | 15 |
| 6 | JF5SIM | 長尾宗胤 | 7,952 | 15 |
| 7 | JA5TOP | 平賀正宗 | 6,566 | 11 |
| 8 | JA5OAU | 渡邊真二 | 5,974 | 15 |
| 9 | JA5ARW | 森國幹夫 | 5,720 | 15 |
| 10 | JJ5IGZ | 澤隆之 | 4,094 | 14 |
| 11 | JA5KF | 吉井嘉壽憲 | 3,996 | 13 |
| 12 | JJ5PSM | 小河亮平 | 2,553 | 15 |
| 13 | JI5SAI | 小田昌三 | 442 | 4 |
| 14 | JA5JGV | 大塚隆 | 153 | 9 |
| 15 | JR5KPV | 窪田誠一 | 25 | 1 |
| 《ニューカマーの部》 | | | | |
| ① | JJ5QGK | 松林洋史 | 4,896 | 15 |
| ② | JJ5QZX/5 | 中村浩 | 3,640 | 13 |
| ③ | JJ5QLY/5 | 川久保貴史 | 729 | 11 |
| ④ | JJ5OFE/5 | 佐藤栄志 | 15 | 2 |
| 《1.9MHz電信の部》 | | | | |
| ① | JA5CBO | 鈴木伸男 | 168 | 6 |
| 《3.5MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JA5COC | 村岡政照 | 1,792 | 15 |
| 《7MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JA5TFJ | 横田壽夫 | 1,590 | 15 |
| 《14MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JA5FKE | 荒井泰孝 | 2 | 1 |
| 《21MHz電信の部》 | | | | |
| ① | JE5HTN | 加藤秀和 | 1,026 | 15 |
| 2 | JA5ETQ | 馬場宗俊 | 6 | 1 |
| 《28MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JR5XQD | 多川敬蔵 | 546 | 15 |
| 《50MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JA5AHM | 天野英弘 | 342 | 15 |
| 《144MHz電信の部》 | | | | |
| ① | JG5TZJ | 河田龍介 | 126 | 7 |
| 《144MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JG5SPA | 杉山壽洋 | 1,740 | 15 |
| 2 | JA5VUT | 眞鍋洋宏 | 1,426 | 15 |
| 3 | JJ5PWX | 長尾朋憲 | 1,075 | 15 |
| 4 | JH5OJW | 堀瀬義明 | 440 | 15 |
| 5 | JF5VSW | 藤田きよ | 264 | 6 |
| 6 | JI5USJ/5 | 小柳徹章 | 228 | 4 |
| 7 | JE5BNF/5 | 橋本 | 4 | 1 |
| 《430MHz電話の部》 | | | | |
| ① | JA5OGX | 上枝秀数 | 3,360 | 15 |
| ② | JR5PPN | 鈴木重香 | 2,400 | 15 |
| 3 | JI5SAO | 丸山誠 | 1,274 | 15 |
| 4 | JJ5HOA/5 | 向井利昭 | 1,107 | 15 |
| 5 | JG5ETN | 植松照雄 | 682 | 15 |
| 6 | JG5WUN | 久保正弘 | 644 | 15 |
| 7 | JA5EJC | 森清志 | 468 | 14 |
| 8 | JG5EQV | 岡崎正 | 272 | 9 |
| 9 | JA5UVT | 詫間哲 | 270 | 10 |
| 10 | JJ5MPI/5 | 向井七夏 | 40 | 1 |
| 11 | JH5HTX | 大矢根将巳 | 2 | 1 |

《1.2GMHz電信の部》

① JG5JXW 坂井進史 96 7

《1.2GMHz電話の部》

① JA5BDZ 山下進 1,116 15

《2.4GHz電話の部》

① JI5EDR/5 木野谷稔 63 4

《5.6GHz電話の部》

① JH5WER/5 後藤哲史 150 6

《10GHz電話の部》

① JI5LKC/5 木野谷春美 15 3

《ATVの部》

① JA5DCM 芥忠雄 2 1

・ログ提出局 58局(1アマ26 2アマ12 3アマ15
4アマ1 その他4) ・8日以上局 38局

・参加局 236局 ・〇印は表彰対象局

★オールJA5コンテスト県内局の活躍★

2022.7.16~17

《マルチバンド電信の部》

② JA5QYR 84,084

5 JF5SIM 33,924

6 JI5XTP 24,192

8 JG5WWD 144

《7MHz電信の部》

⑦ JA5JGV 70

9 JA5IVG 12

《1.4MHz電信の部》

① JR5XPG 4,563

3 JG5JXW 2,387

《2.1MHz電信の部》

② JH5LYW 3,596

《2.8MHz電信の部》

① JG5TZJ 850

《5.0MHz電信の部》

② JA5EXN 12

《1.44MHz電信の部》

② JI5SAI 2

《社団電信の部》

② JH5YVC 15,895

《マルチバンド電信電話の部》

① JA5CBU 82,080

3 JA5CAU 10,419

《1.9MHz電信電話の部》

① JA5CBO 1,650

2 JI5USJ/5 1,100

《3.5MHz電信電話の部》

② JR5PPN 714

《7MHz電信電話の部》

① JE5XIC 12,972

《1.4MHz電信電話の部》

③ JR5DPV 135

《2.8MHz電信電話の部》

① JA5COC 130

《1.44MHz電信電話の部》

① JJ5QZX/5 32

《4.30MHz電信電話の部》

② JI5SAO 12

《社団電信電話の部》

① JA5YDE/5 51,584

◎：四国1位 ○：香川県1位

★四国地方ARDF競技大会★

昨年5月22日に3年ぶりの四国地方ARDF競技大会を高松市の公渕森林公園の屋外地域のみで、コロナウイルス感染対策をして開催しました。

晴天に恵まれ九州・東海・北陸方面からも参加者があり、予想を上回り大盛況のうちに終了いたしました。



四国地方ARDF競技大会

2022.5.22 144MHz帯 高松市東植田町 公洞森林公園

| 順位 | コールサイン | 時間 | 検索回数(ビーコン含) | 県名 |
|----------|---------|---------|-------------|----|
| 《W19クラス》 | | | | |
| 1 | JJ5LCK | 1:24:22 | 2 | 香川 |
| 《W21クラス》 | | | | |
| 1 | JQ2HYB | 1:29:35 | 5 | 香川 |
| 《W45クラス》 | | | | |
| 1 | JJ5DEW | 1:17:24 | 2 | 香川 |
| 《W70クラス》 | | | | |
| * | JK6XEY | - | - | 宮崎 |
| 《M21クラス》 | | | | |
| 1 | JJ16FJQ | 1:35:21 | 6 | 福岡 |
| 2 | JF1RPZ | 1:35:59 | 6 | 兵庫 |
| 3 | JJ4KME | 1:51:50 | 4 | 広島 |
| * | JG5OBX | - | 3 | 香川 |
| 《M40クラス》 | | | | |
| 1 | JR5PVC | 1:56:32 | 4 | 徳島 |
| 2 | JF3KRL | 1:44:02 | 3 | 奈良 |
| 《M50クラス》 | | | | |
| 1 | JR9ECD | 1:41:13 | 3 | 福井 |
| 2 | JH5VQO | 1:35:14 | 2 | 徳島 |

*印は失格(欠場、時間超過、無探査、Beacon無し、Goal無し)

★ 制度規制案 ★

総務省からアマチュア無線の制度改正案が発表されパブリックコメント募集が昨年11月16日から12月16日の間にありました。

以下は概略ですが詳細は総務省のホームページをご覧ください。

★有資格者の監督の下で無資格者がアマチュア無線を体験できる

★教育・研究活動で活用

★従事者免許と局免許の同時申請が可能

★電波の形式、周波数及び空中線電力を一括表示記号により表示

例えば4アマ移動局の場合は4AM

★技術基準適合証明等を受けた無線設備の取替・増設・撤去は届出による手続を可能

★送信機の外部入力端子に接続する特定付属装置(パソコン、マイク、ファックス、ビデオカメラ、電鍵等)に係る手続や、検査等が不要

★50W以下で適合表示無線設備のみを使用するライトユーザーの無線局申請書等の特別様式を導入

★eラーニングと対面授業の組合せが可能

★再免許の申請期間の見直し

「1か月前から6か月前」までに

★非常時・緊急時は「他人の依頼による通報」が可能

★バンドプランの簡素合理化(見直し)

例えば7,000~7,030KHzはA1A、7,030~7,200KHzは全ての電波型式

★自宅地内やマンション等の自室内などにあるものは遠隔操作に含まない

詳細は

▽総務省のホームページ

https://www.soumu.go.jp/main_content/000845893.pdf

★ 支部役員一覧 ★

2022.07.10現在

| | | |
|---------|--------|-------|
| 支部長 | JA5ARW | 森國 幹夫 |
| 運営委員 | JA5TOP | 平賀 正明 |
| 〃 | JA5UVT | 詫間 哲 |
| 地域運営委員 | JA5DUG | 小川 祥平 |
| 〃 | JA5JGV | 大塚 隆 |
| 〃 | JA5LYU | 香川 宗豊 |
| 〃 | JA5OAU | 渡邊 真二 |
| 〃 | JA5TFJ | 横田 壽夫 |
| 〃 | JE5HTN | 加藤 秀和 |
| 〃 | JG5EQV | 岡崎 正和 |
| 〃 | JG5JXW | 坂井 進史 |
| 〃 | JG5WWD | 比嘉 久雄 |
| 〃 | JH5LYW | 三好 伸幸 |
| 〃 | JJ5SAI | 平田 昌三 |
| 〃 | JJ5JTF | 横山 浩二 |
| 〃 | JR5KPV | 窪田 誠一 |
| 監査指導委員長 | JJ5EDR | 木野谷 稔 |
| 監査指導委員 | JA5CWZ | 平野 勝彦 |
| 〃 | JA5HNZ | 大西 安輝 |
| 顧問 | JA5MG | 稲毛 章 |
| 〃 | JA5ABY | 片岡 義和 |
| 〃 | JA5COY | 大井 克己 |

★開局・変更・再免申請用紙の販売終了★

JARLが販売していた各種申請用紙は昨年秋で販売を終了しました。

無線局免許申請書等の様式の改正に伴い今までの申請用紙が使用できなくなり、また60%~70%の手続きが電子申請に移行しており今後は書面による申請の減少が予測されるためです。

各種申請用紙は、総務省および各総合通信局のホームページからダウンロードできます。

★ 行事及び会計 ★

令和4年度活動報告

- 04.05.22 四国地方ARDF競技大会
- 04.07.10 支部・クラブ代表者会
- 04.09. 受信環境クリーン月間 特別局運用
- 04.09.11 製作技術講習会
- 04.12.01 香川マラソンコンテスト (15日迄)
- 04.12.11 支部役員会
- 05.01.08 コンテスト委員会
- 05.02.12 支部役員会
- 05.02.15 支部報「JARL香川」59号発行
- 05.03.19 ハムフェスティバル in 香川

令和5年度活動計画

- 05.07.09 支部・クラブ代表者会
- 05.09.10 製作技術講習会
- 05.09. 受信環境クリーン月間 特別局運用
- 05.11.12 香川県支部ARDF競技大会
- 05.12.01 香川マラソンコンテスト (15日迄)
- 05.12.10 支部役員会
- 06.01.07 コンテスト委員会
- 06.02.11 支部役員会
- 06.02.15 支部報「JARL香川」60号発行
- 06.03.17 ハムフェスティバル in 香川

会計報告

| 令和3年度収支状況(円) | | 令和5年度予算(円) | |
|--------------|-----------|----------------|----------------|
| 前年繰越高 | 318,053 | 前年繰越高 | 240,000 |
| 収入 | 地方本部費 | 265,300 | 265,200 |
| | 雑収入 | 10,000 | 10,000 |
| | 受取利息 | 4 | 0 |
| | 合計 | 275,304 | 275,200 |
| 支出 | 会議費 | 12,471 | 20,000 |
| | 催物費 | 110,164 | 150,000 |
| | 通信費 | 0 | 2,000 |
| | 交通費 | 0 | 2,000 |
| | 消耗品費 | 0 | 2,200 |
| | 事務印刷費 | 85,701 | 100,000 |
| | コンテスト費 | 27,381 | 50,000 |
| | 賞典費 | 646 | 1,000 |
| | 非常通信費 | 0 | 0 |
| | 雑費 | 0 | 0 |
| | 合計 | 236,363 | 327,200 |
| | 次年繰越高 | 356,994 | 次年繰越高 |

* 令和4年度の会計は執行中で次年に報告します

編集後記

2022年の香川マラソンコンテストのマルチバンド・マルチモードの部に参加。全バンド1.9MHz～10GHzの13バンド。地域マルチは市町マルチで17箇所あります。

各バンドで交信した異なる市町の数 $13 \times 17 = 221$ となり、これに日数マルチの15日を加えると236となり高得点で1位の栄冠が見えてきます。

しかし現実には過酷で全バンドで対象地域マルチを制覇するには、香川県は日本で一番小さい県ながら15日間の間で、小豆島(美しの原)、直島(県道256南丘)、観音寺(七宝山)、善通寺(大麻山)、宇多津(青ノ山)、坂出(城山)、東かがわ(新池)、さぬき(造田)などに移動運用を強行。場所によっては2回、3回と移動しました。

車の給油は5回にのぼり、結果的に目標の236を掲げ挑んだ15日間でしたが、全制覇には至りませんでした。次回の目標として全制覇を夢に無線を楽しんで行こうと思います。

E D R

みんなの自覚で きれいな電波



四国受信環境クリーン協議会 香川県連絡会

事務局 高松市錦町1丁目12-7

NHK高松放送局内

アマチュア無線 営業無線 電子パーツ 家庭電化製品
パーソナルコンピューター オーディオ製品 何でもそろふ

(株)電化センター

〒760-0018 高松市天神前4-35(中央公園南)
TEL 087-862-6077 FAX 087-833-4995

